

関係各位

2026 年 1 月吉日

第 34 回日本体外循環技術医学会中国地方会大会

大会長 下関市立市民病院 鈴木 雄揮

第 34 回日本体外循環技術医学会中国地方会大会開催のご案内（第 2 報）

平素は日本体外循環技術医学会中国地方会の活動にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

さて、第 34 回日本体外循環技術医学会中国地方会大会を、下記の要項にて現地開催させて頂くことになりました。今大会のテーマは「紡ぐ」と致しました。“紡ぎ”をテーマに、技術と人のつながりを見つめ直し、次の時代へ継承する。本大会が学びと協働の輪を広げる機会になればと思っております。数多くのご参加をお待ち申し上げます。

記

開催日時 : 2026 年 2 月 28 日 土曜日 11:30～16:20

* 終了時刻は多少前後する可能性があります。

会場 : KDDI 維新ホール 201 会議室

〒754-0041 山口県山口市小郡令和 1 丁目 1 - 1

参加費 : 会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生 無料

以上

お問合せ先 : 大会事務局 下関市立市民病院 臨床工学部 鈴木雄揮

TEL : 083-213-4111(代表)

Mail: jasect.chugoku34@gmail.com

第34回 日本体外循環技術医学会 中国地方会大会

技術を

想いを

「紡ぐ」

未来を

知識を

会期：2026年2月28日(土)

場所：KDDI維新ホール 201会議室

参加費：会員2000円・非会員3000円・学生無料

大会長：鈴木 雄揮（下関市立市民病院）

大会事務局：下関市立市民病院 臨床工学部

プログラム

〇11:30～受付開始・展示開始

〇12:30～開会の挨拶

〇12:40～13:30

一般演題

座長

・宮崎 正浩 (山口県立総合医療センター) ・中尾 司 (広島大学病院)

「劇症型心筋炎による重度の両心不全に対して、経皮的肺動脈(PA)送血による
低侵襲な機械的補助循環(MCS)を試みた1例」

鳥取大学医学部附属病院 MEセンター 古川 英伸

「人工心肺使用下の心臓手術においてTypeB乳酸アシドーシスを疑った一例」

山口県済生会下関総合病院 臨床工学科 山根 峻

「人工心肺教育におけるシミュレーターの有用性」

岡山大学病院 臨床工学センター 宮本 綾子

「心臓手術における初回ヘパリン投与量増量の妥当性と凝固管理への影響に関する検討」

心臓病センター榊原病院 臨床工学科 今井 稔

〇13:30～13:40 休憩

〇13:40～14:40

教育セッション

『伝える・つなげる・育てる：技術継承の工夫』

座長

・瀬尾 憲由 (JA広島総合病院) ・荒川 保雄 (広島市立北部医療センター安佐市民病院)

パネリスト

・絹田 文彦 (津山中央病院) ・金田 沙智奈 (下関市立市民病院)
・土江 裕大 (県立広島病院) ・黒目 佳樹 (島根県立中央病院)

〇14:40～14:50 休憩

〇14:50～16:00

パネルディスカッション

『技術をどう“紡ぐ”？現場のリアルと未来のあり方』

座長

・富貞 公貴 (山口大学医学部附属病院) ・鈴木 雄揮 (下関市立市民病院)

パネリスト

・児玉 圭太 (埼玉医科大学総合医療センター) ・泉宮 謙太 (倉敷中央病院)
・上野 康寿 (鳥取大学医学部附属病院) ・松本 貴博 (福山市民病院)

〇16:00～16:20

第51回 日本体外循環技術医学会大会 PR

第35回 日本体外循環技術医学会 中国地方会大会 PR

閉会の挨拶